和教時報

2021年１月15日（金）発行　第1969号（毎月15日発行）
発行所／〒640-8269 和歌山市小松原通3-20　和歌山県教職員組合
TEL 073-423-2261　FAX 073-436-3243　情宣部長／山口法之
1部　20円（購読料は組合費に含みます）

2021年
あけましておめでとうございます
本年もよろしくおねがいいたします

一人の心が優しくなれば
一つ武器がへる
世界中の人が優しくなれば
すべての武器がなくなる
すべての武器がなくなれば
世界中が平和になる

沖縄県浦添中学校
平和標語・詩のコンクールより

どんな年に？

新しい年が始まりました。
干支がうし年の方々に今年の抱負を語っていただきました。

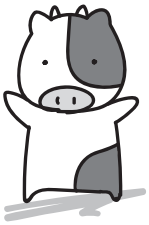
事務職員としての成長を

日高支部
稲原中分会
西川　紘平

事務職員として五年目を迎える年。今までは仕事を覚えてこなしていくことに精一杯になることが多く、先生方に迷惑をかけてしまったり、助けてもらうことが多かったですが、今年は覚え学んだことを活かして、貢献できるよう取り組んでいきたいです。

学校の中で、事務職員がどのように貢献していけるかを考えたときに、普段の事務処理を効率良く進めていくことはもちろん大事ですが、先生方と共に子どもたちの成長を支えていくことが大切だと感じています。先生方とは違い、授業や部活動で子どもたちと接することはありませんが、学校行事や登下校、休み時間など接する機会は多いので、その中で、一人一人に目を向け、コミュニケーションを取り、時には相談に乗ったりなど、関わっていくことで、子どもたちの成長に繋がればいいのではないかと思います。

そのためにも、様々な知識をつけて、経験を積み、子どもたちの頼れる事務の先生になれるように努力していきたいと思います。



モ～少し！

那賀支部
中貴志小分会
川合　克典

「仕事もプライベートも大切に！」そんな一年にしたいと思います。

二か月の臨時休校から始まった今年度。感染予防対策をして授業や学校行事を行ったり、初任研のレポートをこなしたりと、今まで以上に気を遣うことが多く、あっという間に一年が過ぎていこうとしています。そんな中でも、職場の先生方からは、発想や技術など、たくさんの刺激を受けながら過ごすことができました。今年は、教えてもらったことをもとに、様々な面でモ～少しスキルアップしつつ、モ～少し時間に余裕をもって働きたいなと思います。

プライベートでは、おうち時間の楽しみ方を新規開拓していきたいです。昨年結婚したのですが、コロナの影響でなかなか外出できず、新婚旅行にも行けませんでした。その分、懐かしい漫画を読み返したり、話題のアニメやドラマを見てみたり、ピアノの練習に打ち込んだり、テイクアウトのご飯を頼んだりと、家でできることを楽しんできました。今年は、おうち時間の楽しみ方をモ～少し見つけて、自粛生活を少しでも楽しく過ごしたいです。

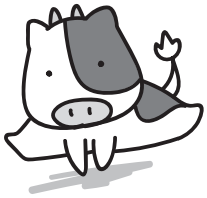
つながりを大切に、自分の足で確かに歩む一年に

有田支部
たちばな支援分会
櫻井多岐子

この仕事に就いてから二一年が経ち、生まれてから四度目の丑年を迎えました。今年一年をどんな年にしたいかと思いをめぐらした時、「新しい生活様式」への転換を余儀なくされた昨年の経験から、「離れていても、『思い』でつながり合うこと」「限られた環境の中でも工夫し、楽しみを見つけ出すこと」の大切さを実感したことが浮かんできました。

超多忙な毎日の中、仕事と家庭の両立は永遠の課題のように感じられますが、仕事では、実践でつながり合える仲間を増やすために、いろいろな年代の先生方と『思い』を共有し、子どもや実践の話をしていこうと思います。私らしさを活かしながら、生徒達と日々地道に向き合っていきたいです。

家庭では、限られた時間の中で家族と共に楽しめることを増やすために、学生時代に打ち込んできた好きな音楽活動への思いを再燃させ、新しいことに挑戦しようと考えています。今回の寄稿にあたり、中学時代の卒業メッセージとして頂いた、先生からの言葉を久しぶりに見返してみました。「牛のように歩みは遅くとも、焦らず怠けずゆっくりと、自分の足で歩いていこう」二〇二一年、等身大の自分で、地に足つけて、私にできる小さなことから一歩一歩！



目標マイナス五kg！

和歌山市支部
有功中分会
楠見　耕介

受けて、思い浮かんだのがこれです。現在の体重は、七〇kg代の半ばを、±一kgぐらいの幅で行ったり来たりで、なかなか右肩下がりというところまで行きません。そこを、何とかして五kg減らして大台を切ろうというのが今年二〇二一年の抱負です。

数年前に、半年で一〇kg減らしたことがありました。人間ドックのエコー検査で脂肪肝の一歩手前といわれ、血液検査の数値も要精密検査の結果が並んでいたのです。

そこで、決意して、晩酌のビールを、一〇〇mlあたり二〇kcal程度の低カロリーで売っている第三のビールにかえ、休肝日を決めました。それから食事のほうはボクシングをしていた息子の減量に合わせた、鶏むね肉のヘビーローテーションということもあって、特に苦労せずに、二か月で五kg、半年後には一〇kg減らし、翌年の職場の健康診断の血液検査は、ほぼほぼ正常となっていました。

一年ぐらいは、その体重を維持していたのですが、いつの間にか大台をこえ、三年ほど前には、減量前の体重にもどり、高コレステロール血症の薬を飲むこととなり、風邪でちょっと受診するにも、〝お薬手帳〟が忘れられないようになってしまいました。

そこで、節目の年をきっかけにしてこれ以上お薬のお世話にならないよう、ここで目標マイナス五kgを書いて、減量しようと思ったわけです。

仕事のほうをさっさと片付けて、長年の趣味のランニングの時間を増やして身体を絞れれば一番嬉しいのですが、若い頃とくらべて筋肉量も落ちてるので、運動だけでは実際には難しいです。ビールをすこし減らして、食事も油分の多いものを控えて、という事をいつも頭に置きながら再挑戦する！というのを、二〇二一年、今年の決意としたいと思います。

子どもも教職員もゆとりを持って過ごせる学校を！

新年あけましておめでとうございます

執行委員長
武田正利

昨年は、教職員一丸となって、新型コロナ感染対策に取り組みながら、子どもたちの「学習権」保障のために大奮闘し、学校の主人公である「子どもたち」にとって学校が「安全」で「安心」して過ごせ、学べる場所でなければならないことがいかに重要であるかがコロナ禍のもと、改めて確認されました。

少人数学級を求める世論の高まりを受け、来年度予算案に「小学校限定」で「年次計画」で「三五人」学級が盛り込まれました。一歩前進ではありますが、みんなの願いである「小中高全てで」「即時に」「二〇人程度」の学級編成とはほど遠い内容で、障害児学校や学級、複式学級の編成基準も現状のままです。

今年の一〇月までには必ず総選挙があります。教育にお金をかけない自公政権を退場に追い込み、政治の流れを変えて、少人数学級実現をはじめ、子どもも教職員もゆとりをもって過ごせる学校をつくっていきましょう！

政府が二〇二一年度予算案を閣議決定

小学校全学年で三五人以下学級が実現！
しかし、不十分な部分もたくさん

和教組　副執行委員長　野口　共

一二月二一日に二〇二一年度政府予算案が閣議決定されました。私たちが長年要求し、コロナ禍の中で世論の高まっていた少人数学級編成については、義務標準法を改正し、五年をかけて小学校全学年で三五人以下学級にするというものでした。

約四〇年ぶりに義務標準法を改正するということで一歩前進ですが、不十分なものと言わざるを得ません。

不十分な部分の一点目は三〇人以下ではなく三五人だったことです。三五人ではソーシャルディスタンスは保てませんし、OECD加盟国の小学校における一学級当たりの人数は平均二一・三人で国際的にみても悪い水準です。

二点目は小学校のみの実施ということです。中学校や高校でも少人数学級は必須の課題です。また、複式や障害児学級・学校の編成基準も全く手付かずのままです。

三点目は五年をかけて実施するということです。五年かけて実施すると現小学二年生以上の学年は、少人数学級の恩恵を受けないということになります。

四点目は、今後少人数学級をすすめるにあたって加配を振り替えて行うと言っていることです。これでは、三五人学級が実現したとしてもその他の加配が減らされて、ほとんど教職員が増員されないことになります。

今回の少人数学級の不十分さの根底には、菅自公政権の教育にお金をかけない姿勢があります。この状況を打開し、小中高全ての学校で三〇人以下学級の実現をするためには、教育全国署名の取り組みを広げることと国民の要求を無視する政治を変えていくことが必要です。

和教組としても、この署名の取り組みをさらに広げるとともに地元国会議員への働きかけを広げるなど引き続き取り組みを強めます。

生協ギフトカードが当たる！
まちがいさがし

2つの絵で違っているのはどこかな？

7カ所あります

応募方法

- 右の絵をコピーしてハガキに貼り、相違する箇所に赤で丸印を記入してお送り下さい。氏名・分会名も必ずお書き下さい。
- メ切
  1月31日(消印有効)
- 応募先
  〒640-8269
  和歌山市小松原通3-20
  和教組情宣部
- 正解者の中から抽選で10人の方に学校生協ギフトカードを贈ります。発表は、和教時報２月15日号にて